

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014 年 4 月～2015 年 3 月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP 等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 岡山市立建部小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒709-3144

岡山県岡山市北区建部町富沢366

E-mail : takebes@city-okayama.ed.jp

Website : _____

児童生徒数：男子 59 名 女子 58 名 合計 127 名

児童・生徒の年齢 7 歳～12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について

平成26年度 建部小学校 ESD年間指導計画

『地域とつながろう 絆プロジェクト』 ～人・自然～

岡山市立建部小学校

プロジェクトの概説

本校では、自分たちの住んでいる地域の自然や人々とのかかわりを通して、地域のことや地域の人々のことをより深く知り、興味をもって毎年地域学習に取り組んでいる。

ユネスコスクールを取り組むにあたり、総合的な学習の時間を中心に『地域とつながろう 絆プロジェクト』を合い言葉に、学年ごとに活動を進めてきた。

1, 2年生は自然(動・植物), 人, 食材, 3年生と特別支援学級は食材, 4年生は福祉, 5年生は環境, 6年生は文化遺産を学習している。

プロジェクトの目的

身近な自然と地域に生きる人々とのかかわりについての探求的な学習を通して、そこにある課題を仲間とともに解決し、豊かな人間性を育成することをめざしている。

特に、地域の人々とのかかわりや仲間との課題解決の過程から、「コミュニケーション能力」を伸ばしていきたいと考えている。また、仲間とともに課題を解決するための話し合い、まとめ、情報発信の過程から、「思考力・判断力・表現力」も伸ばしていきたいと考えている。

建部地区を持続可能な地域社会として構築していくために、自分たちで地域の課題を解決し、自分たちにできることを仲間と協力して取り組もうとする力を育てていきたい。

プロジェクトの実施

ESD教育の授業を、1年生、2年生は生活科の時間、3年生～6年生は総合的な学習の時間を中心に進めていく。

① 1年生

○学年目標

身近な自然や生き物・人に関心をもち、遊びや飼育などの活動を通して親しみをもち、大切にすることができるようにする。

○内容

『いきもの・人となかよし』

- ・花の栽培(5月～10月)アサガオ, ヒマワリ, ホウセンカ, マリーゴールド
- ・昆虫飼育(10月～7月)カブトムシ
- ・里山体験(6月)外部講師を招き, 木の実や葉っぱで工作。自然物を使った遊び。
- ・川遊び(6・7月)外部講師を招き, 生き物観察。
- ・ケアビレッジ, 保育園と交流(9月・11月・12月)手紙, 訪問, プレゼント。

② 2年生

○学年目標

地域の人に教えてもらいながら, 建部町を探検したり, 野菜を育てたりする活動を通して, 地域や食物に親しみをもち, 積極的にかかわることができるようにする。

○内容

『大すき たけべちょう』

- ・町の秘密を教え合う。(1学期)
- ・町探検<自然, 公共施設, 暮らしの様子>をする。(1, 2学期)

- ・探検で見付けたことを紹介し合う。(2学期)
- ・野菜の種まき・栽培(1, 2学期)
- ・野菜の収穫(1, 2学期)
- ・野菜の栽培のまとめ(2学期)
- ・地域行事を参考に『収穫祭』を企画する。(2学期)
- ・ポスターや招待状を準備する。(2学期)
- ・お世話になった人を招待し、『収穫祭』を楽しむ。(2学期)

③ 3年生

○学年目標

インタビュー、本による調べ学習や体験活動を通して、地域の人々の様子や食材について見付けたことを友達同士で伝え合って考えを深めるとともに、地域の一員として地域の伝統や文化を継承しようとする心をもつことができるようにする。

○内容

『大豆の大変身』

- ・大豆を育てる。〈種まき, 草取り, 収穫, 処理〉(1, 2学期)
- ・大豆パワーを調べる。〈調べ方の相談, 大豆博士の話聞く。〉(2学期)
- ・大豆で〇〇を作る。〈調べ方を相談, 作り方を調べる, まとめる。〉(2, 3学期)
- ・作り方を発表する。(2学期)
- ・体験活動をする。〈豆腐作り, きなこ作り, 味噌作り〉(2, 3学期)
- ・大豆のPRをする〈まとめの会に保護者を招いてよさをPRする。〉(3学期)

④ 4年生

○学年目標

どんな人にとっても暮らしやすい社会にするための工夫について調べ, まとめ, 発表していくことを通して, 『バリアフリー』について考え, 本当に暮らしやすい街づくりについて構想することができるようにする。

○内容

『バリアフリー建部』

- ・点字体験をする。(9月)
- ・アイマスク体験をする。(10月)
- ・視覚障害について, 外部講師から話を聞く。(11月)
- ・ユニバーサルデザインについて, 外部講師から話を聞く。(1月)
- ・高齢者と交流をする。(2月)

⑤ 5年生

○学年目標

建部の自然のよさを感じ, 自分たちのくらしと自然とのかかわりの大きさに気づき, 自然を大切にしようという心情・態度を育てる。

○内容

『建部の自然がつなぐ、わたしたちの絆』

- ・学区の自然と自分とのかかわりを振り返る。(1学期)
- ・田地子川の探検〈1回目〉(1学期)
- ・田地子川の探検・水質検査〈2回目〉(2学期)
- ・水辺の教室・水質検査(2学期) 外部講師を招いて行う。
- ・昔の建部の川の様子(2学期) 外部講師の話聞く。
- ・川の教室・水質検査(2学期) 外部講師を招いて行う。
- ・水源林の散策〈田地子方面〉(2学期)
- ・世界の水環境調べ(2学期)
- ・自分にできることを考え, 実践する。(3学期)

⑥ 6年生

○学年目標

身近にある地域の文化，歴史，自然とその地域のものを守ろうとする人々とのかわりについて探求的な学習を通して，そこにあるよい点や問題点を仲間とともに解決するとともに，様々な方法で発信していくことを通して，豊かな人間性を育む。

○内容

『建部再探訪～建部町の昔・今のよさを再発見し，発信しよう～』

- ・世界遺産について知る。（9月下旬）
- ・建部町の地域遺産について知る。（9月下旬）
- ・グループづくり＜文化，歴史，自然，産業，行事，人＞（10月）
- ・調べる。＜書籍，インターネット＞（10月）
- ・フィールドワーク（10月）外部講師を招いて行う。
- ・建部町の遺産を守る。（10月）外部講師の話聞く。
- ・まとめる。＜パンフレット，リーフレット，動画CM＞（11，12月）

7-③-2

⑦特別支援学級

○目標

自分たちが栽培した野菜を仲間と協力して収穫し，工夫して店を出すことにより，人とのつながりの大切さや，自然に感謝する心を育む。

○内容

『おひにじマーケットをしよう』

- ・収穫作業（9～11月）
- ・店の計画（9月）
- ・店の準備（9月）
- ・マーケット（12月初旬）

（2）活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ ）